

MRI撮影用問診票

ID

撮影日 年 月 日

科 主治医

外来・入院 病棟 階

入室方法 ・歩行 ・車椅子 ・ベッド(ストレッチャー)

体重 Kg

問診項目 過去にMRI検査の経験がある患者でもそれ以降の患者状況が変化して可能性を考慮して改めて確認して下さい。

- ・手術歴 (有・無)
〔内容〕
- ・体内の機械や金属 (有・無)
- ・刺青・タトゥー・パーマネントアイライン (有・無)
- ・体温調節機能異常 (有・無)
- ・不整脈・てんかん (有・無)
- ・閉所恐怖症 (有・無)
- ・大きな音 (有・無)
- ・長時間の静止(20~40分) (可・不可)
- ・せき(月 日現在) (有・無)
- ・義歯・義眼・義足・義手 (有・無)
- ・補聴器・カラーコンタクト (有・無)
- ・ニトロダーム・ニコチネル (有・無)
- ・妊娠・妊娠の可能性 (有・無)

注:チェックもれのある場合は検査できません。

◆ 検査(可能 ・ 不可能) ◆ 患者同意(有 ・ 無) ◆

チェック医師名

この問診票は事前に画像診断科またはMRI受付に送って下さい。
当日予約外検査の場合はこの問診票を持ってMRI受付にお越し下さい。

MRI検査を受けられる方へ

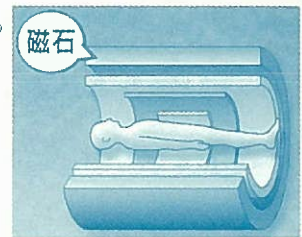
月 日 時 分に()の受付へおいで下さい。

★MRI検査とは？

放射線の代わりに、磁気（磁場）と電波を用いて体内の水素原子からの情報を元に画像化する検査です。検査中はトントン、ガーガーとかなり大きな音がしますが、機械が作動している音です。体を動かさないでいる時間が長いほかは、痛みや危険はありませんので、安心して検査を受けて下さい。

MRI検査中に熱く（もしくは暖かく）感じる場合があります。これはRF波（電波）による発熱作用が原因のひとつです。

「熱い」という感覚は検査室温度やマグネット内空気の循環量、被検者自身の体調にも関係します。それで体温が大きく上昇することはなく生体に害を及ぼす可能性は通常極めて低いと考えられています。



★検査の順序と検査中のお願い

1. 医師からの指示がない限り食事や服用中のお薬は通常通りでよいです。
2. 検査（ ）分前に来て頂いて検査着に着替え、お手洗いを済ませて下さい。
3. 検査時間は目的や撮影する部位によって異なりますが、20～40分程度です。
4. 装置の検査台に体の力を抜いてリラックスして寝て頂きます。
5. 撮影は装置の大きな筒の中で行います。
6. 筒の中は大変狭く圧迫感を感じるかもしれませんが、軽く目を閉じて下さい。
7. 撮影が始まると装置から連続的にトントンという大きな音がしますが心配いりません。（検査中、音楽をかけることが出来ます。また耳栓もあるのでスタッフに声をかけて下さい）
8. 撮影中の痛みはなく、検査室外の検査者とマイクを通して会話ができるので安心して下さい。
9. 撮影中動くと、上手く撮影できません。大きな音が始まったら動かないようにして下さい。
10. 検査目的によってMRI用造影剤を静脈から注射することがあります。この注射は検査する部位（頭部や腰部など）をはっきり写すための物です。MRI用造影剤は半日程度で尿中に排泄されます。検査後は、水分を多めに摂るようにして下さい。



★次に該当する方は、必ず主治医または担当技師に申し出て下さい

- *心臓にペースメーカを埋め込んでいる方
- *磁性体の金属が体内にある方



(人工関節・心臓人工弁・コイル・ステント・クリップ
パルスジェネレーター・人工内耳・植込補聴器金属製
避妊リング・胸骨ワイヤー・脳室シャントチューブコネクター・歯科用インプラント・整形用ネジプレートなど)

- *閉所恐怖症の方や大きな音が苦手な方
- *不整脈・てんかん・体温調節機能異常と医師から言われたことがある方
- *妊娠もしくは妊娠している可能性のある方（胎児に対する磁場の安全性は確立されていません）
- *刺青・タトゥー・パーマネントアイラインがある方（金属を含んでいるため変色や火傷の可能性があります）
- *弾丸破片や鉄片などが体内に金属がある方（火傷の可能性があります）
- *咳が止まらない方
- *長時間（20～40分）動かないで居られない方

★次の物は、検査室に持ち込むことが出来ません。検査前に担当者がお預かりする場合があります

めがね・磁気カード・指輪・イヤリング・ピアス
ネックレス・ヘアピン・携帯電話・時計・財布
エレキバン・使い捨てカイロ・チタンなどの
金属を織込んだ衣服・補聴器・義歯・義眼
カツラ・その他金属類



★化粧(金属を含んだ物もあるため)は火傷を起す可能性があるため控えてください。

★検査の後に

- * 検査後は安静などのは必要ありません。食事や入浴など、普段通りの生活ができます。
- * 検査結果は主治医が説明いたします。